

## 特集：ハンタウイルス

## 巻頭言

以前から日本の政治・行政が良く使う「日本版〇〇」という言葉に、ものすごい違和感を覚えています。これの意味するところは「他国や他国の機関などが規制・ルールを設け、既に対策を取っている問題に対し、日本は遅れた挙句に真似をして作ったもの」と云うことですよ。恥ずかしくないかなと思ってしまいますが、またこの様な問題になりそうなことが起こっていると感じます。

4月26日の日経新聞に、社会心理学者でジョナサン・ハイト氏の「子供にスマホを持たせるな」という内容のインタビュー記事が掲載されました。（詳しくは読んで頂いて、）要約すると「スマホでの長時間・長期間のSNS使用が、子供の脳の発達に大きな影響を与え、集中力が持続しない・現実的な人間関係を構築できない等の問題が起こり、人間としての成長を阻害する可能性がある」（間違っていたらごめんなさい）との内容です。既に全世界で殆どの大人たちがスマホの子供に与える影響を問題としていて、世界的に年齢規制や学校での使用規制など国として対応し始めています。しかし日本では有識者会議が開かれたものの、「既にSNSが青少年のコミュニケーション手段として定着している」とか「サービスごとにリスクも異なる」とか（だから国として一律の規制が必要なのに!!）さも正論で国民の意見を代弁しているかのような理由で一律の規制は見送られました。また取返しのつかない状態になってから、周回遅れで「日本版スマホ規制」とでもするのでしょいか。

日本という国はなぜか、正しいと思うことを自らの意志で行わないように感じます。どこかの顔色をうかがい、誰かに忖度し、何かあった時を考え責任を負いたくない、などの理由があるのでしょうか。しかし、こと子供に関する問題は過ぎてしまっただけでは遅いのです。問題が放置された期間に子供だった人は、何の責任もないのに一生その問題を抱えたまま過ごす事になるのです。数年前こんな若い社員が居ました。漢字の「西」が書けないのです。「九九」もおぼろげで頼りになりません。そして誰もがやっている自分の仕事のルートが一人では組めないのです。見た目は全く普通の若者です。しかし本人は社会人になって初めてその問題に気付く、悩んでいました。「ゆとり教育」の世代でしょうか。しかし、もうどうしようもありません。

こんな言葉を昔聞いたことを思い出しました。「政治や行政の怠慢や無関心・無責任が、犯罪に合うこと以上に国民を苦しめることがある」です。まさに今スマホ問題が、この様な事になっているのではないかと思います。

子供・孫の時代が心配でなりません。

(雅)

## ハンタウイルス

2026 年 5 月 2 日、南大西洋上を航行していたクルーズ船におけるハンタウイルス感染症の発生が WHO に報告されました。今回の M-TEC インフォメーションでは、聞き慣れないハンタウイルスとはどんなウイルスなのか、ハンタウイルスの特徴や感染症についてご紹介します。

### クルーズ船でのハンタウイルス集団感染

クルーズ船は、2026 年 4 月 1 日にアルゼンチンを出港。南米や南極を航行し、5 月 6 日時点でアフリカ沖に停泊中です。乗客 88 名・乗員 59 名の計 147 名（国籍は 23 か国）のうち、5 人の感染が確認され、他に 3 人に感染の疑いがあり、この 8 人のうち 3 人が死亡しています。

#### ハンタウイルス集団感染の時系列

4/11	オランダ人男性が船内で発熱、頭痛などを発症し死亡。
4/27	男性の妻が下船後に死亡。検査でハンタウイルス検出。 イギリス人乗客にも重症症状。ハンタウイルス検出後、南アフリカで集中治療。
5/2	ドイツ人乗客が死亡。 WHO へ「クルーズ船内でのハンタウイルス感染疑い」が報告される。

#### <5 月 7 日に開かれた WHO の記者会見の主な内容>

- 原因ウイルスは南米型の Andes virus（アンデスウイルス）とみられ、感染源は船内より、乗船前の南米滞在中だった可能性が高い。
- Andes virus は例外的に ヒト-ヒト感染 が起こりうるため警戒が必要だが、2018 年のアルゼンチンでの集団感染と似たケースであり、一般の公衆衛生上のリスクは低いと評価。
- COVID-19 のようなパンデミックの始まりではない。
- 接触者追跡と隔離を各国と協力して実施中。

## ハンタウイルス感染症

#### <ハンタウイルスとは>

**（感染経路）** 様々な種類のネズミが自然宿主となっていますが、感染したネズミは持続感染し、ウイルスは糞尿や唾液中に排泄され続けます。排泄物内のウイルスを含む飛沫や粉塵が感染源となり、他のネズミや人に対して呼吸器感染、あるいは咬傷などによる経皮感染を引き起こします。



図1 ハンタウイルス感染経路

**（特徴）** ウイルスの種類ごとに特定の種類のネズミが自然宿主として決まっています。

宿主	ウイルス	分布	引き起こす感染症
シカネズミ	Sin Nombre virus	米国	HPS
コメネズミ	Andes virus	南米	
セスジネズミ	Hantaan virus	アジア、ロシア	HFRS
アカネズミ	Dobrava virus	ヨーロッパ	
ヤチネズミ	Puumala virus	ヨーロッパ、ロシア	
ドブネズミ	Seoul virus	世界都市部	



図2 ドブネズミ

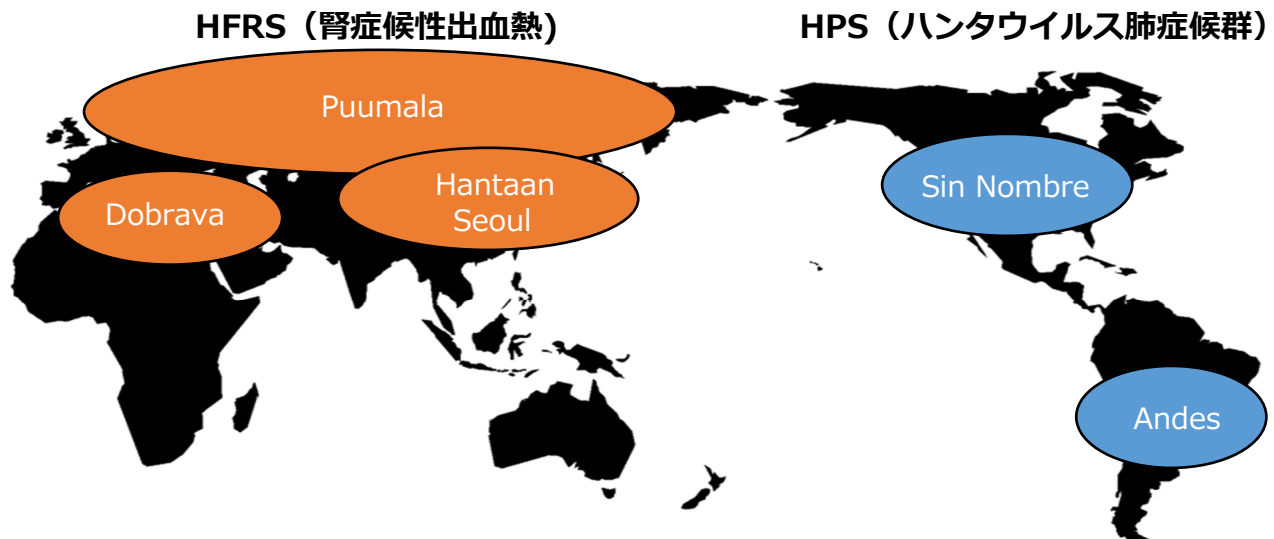


図3 ハンタウイルス感染症の主なウイルス分布

HFRSの原因ウイルスは、セズジネズミなどが宿主となる一方、HPSの原因ウイルスは、シカネズミなどが宿主となります。これらのウイルスの地理的分布や流行地域は、それぞれの宿主ネズミの生息域と一致しており、HFRSの原因ウイルスはユーラシア大陸に広く分布するネズミを宿主とするため、主にアジア、ヨーロッパで発生します。一方、HPSの原因ウイルスは南北アメリカ大陸に生息するネズミに由来するため、発生はアメリカ大陸に限られます。

#### <ハンタウイルス感染症>

ハンタウイルス感染症は急性発熱性疾患を引き起こし、腎障害を特徴とする HFRS（腎症候性出血熱）と、肺障害を特徴とする HPS（ハンタウイルス肺症候群）に分類されます。

HPS（ハンタウイルス肺症候群）		HFRS（腎症候性出血熱）	
潜伏期間	1～5 週間	潜伏期間	10～20 日
症状	始めの症状は風邪の症状に似ており、せきや 38～40 度の発熱があるが、症状は急速に進行し呼吸困難となる。	症状	発熱、頭痛、腹痛、嘔吐など 皮膚に点状出血が出ることもある。
致死率	40%程度	致死率	3～15%程度
治療、予防	対症療法が治療の中心となる。 日本で発生する可能性は極めて低い。	治療、予防	対症療法が治療の中心となる。 野ネズミとの接触を避けることが最も重要である。
<p><u>例外的な人から人への感染（Andes virus）</u> 人から人への感染はほぼ起こらないとされているが、2018 年アルゼンチンのエプイェン流行は、Andes virus によるヒト-ヒト感染が強く証明された歴史的アウトブレイクとして知られている。 誕生日パーティーを起点に家族、友人、医療従事者へ感染が拡大し、濃厚接触等でも感染するという認識が国際的に広がった。</p>		<p><u>日本での発生</u> 1960 年頃から約 10 年間にわたり大阪梅田駅周辺で腎症候性出血熱の散発例が発生し、119 例の感染者と 2 例の死亡が確認されている。また、1970～80 年代に実験目的で購入したラットがウイルスで汚染されていたことにより、22 機関で 126 例のハンタウイルス感染患者が発生した。 <b>感染症法の施行された 1998 年 12 月 28 日以降、国内で患者発生は確認されていない。</b></p>	

## 害虫獣紹介

## イエシロアリ

本種は温暖地域を中心に分布する加害性の強いシロアリで、木造建築物に深刻な被害を与える害虫として知られています。コロニーが大きくなると加害範囲は半径 100m にも及びます。

## 生態

本種はミゾガシラシロアリ科に属するシロアリで、本州の太平洋岸地域（南関東～中国地方）、四国、九州、琉球列島、伊豆諸島、小笠原諸島などの主に海岸に沿った温暖地域に分布しています。体長は兵蟻・職蟻で約 4.0～6.5mm、羽蟻（有翅虫）で約 7.0～8.0mm、女王アリは約 35.0～40.0mm に達します。体色は兵蟻・職蟻が乳白色～淡黄色、羽蟻は黄褐色で、翅は半透明～淡黄色を呈します。職蟻は水を運搬する能力を持ち、乾燥した木材を湿らせながら加害するため、被害は床下だけでなく建物上層部まで広がる場合があります。1 つのコロニーは 100 万頭規模に達する場合があります、成長すると本巣から伸びた蟻道の先に分巣を多数形成します。羽蟻は 6 月～7 月頃の夕方から夜間にかけて一斉に群飛します。



図 イエシロアリ（有翅虫）  
*Coptotermes formosanus*

出典元：公益社団法人日本しろあり対策協会

## 被害

加害性が強く、木造建築だけでなく、コンクリート造建築物の内装木材にも被害を及ぼし、建物全体へ被害が広がることがあります。営巣場所には本巣と分巣があり、本巣は立木や切り株の根元、浴室やトイレの床下などに形成され、分巣は天井部や土壁内部、電柱内部などに作られます。被害を放置すると床板の破損や沈下、重度の場合は柱や土台部分の交換が必要になることもあります。また、兵蟻は刺激を受けると咬みつき、乳白色の防御液によりかゆみを生じる場合があります。さらに、羽蟻の大量発生は不快害虫として問題になることがあります。

## 対策

予防は、床下の木部への薬剤処理（木部処理）と、土中からの侵入を防ぐ土壌処理を実施します。薬剤効果は徐々に低下するため、5 年に 1 回の再処理が推奨されます。餌場や通り道となるため、家の基礎周りには鉢植えや木材、段ボールなどは放置しないようにしましょう。被害にあった場合は木材内部や土壌への薬剤注入・散布や、ベイト工法によるコロニー全体の駆除が有効です。

シロアリに関する相談・調査をご希望の方はお問い合わせください。

## 食中毒情報

今月は、件数・患者数ともに、ノロウイルスを原因とした食中毒が最も多く発生していました。依然として多い状況が続いているため、健康チェックの徹底を継続してください。吐き気、下痢などの体調不良者がいた場合は、調理に従事させないように管理が必要です。

今月はウエルシュ菌を原因として 100 人以上の患者が出る食中毒が発生していました。高齢者施設 6 カ所で給食事業者が調理した食事が提供されていました。ウエルシュ菌は加熱しても一部が生き残って、熱が冷めたら再び増殖して食中毒を引き起こしてしまう厄介な食中毒菌です。特に、まとめて作る煮込み料理などは危険性が高い食品です。これからの時期は菌が増えやすい気温になるため、室温で放置するとすぐに菌が増えて、食中毒を引き起こしてしまいます。作り置きする食品などは室温に放置せず、調理後速やかに中心まで冷却して冷蔵保管してください。

## 全国食中毒発生状況

(4/15～5/14 新聞発表分等)

原因物質	件数	患者数
ノロウイルス	24	416
自然毒	9	15
カンピロバクター	5	122
病原性大腸菌	2	4
不明・その他	4	193

『ひとつ、ふたつ・・・快適環境を生み出します』

**MARUMA MITEC**  
株式会社 マルマ エムテック 衛生検査所  
メールアドレス：info@maruma-ec.co.jp

本 社 / 〒430-0807 静岡県浜松市中央区佐藤 2-5-11

東京支店 / 〒194-0005 東京都町田市南町田 2-15-14

静岡支店 / 〒422-8046 静岡県静岡市駿河区中島 960-1

掛川支店 / 〒436-0030 静岡県掛川市杉谷南 2-5-1

宇都宮支店 / 〒321-0139 栃木県宇都宮市若松原 2-2-8

岡崎支店 / 〒444-0802 愛知県岡崎市美合町字北屋敷 59-3-101

名古屋支店 / 〒496-0027 愛知県津島市津島北新開 234-2

大阪支店 / 〒555-0032 大阪府大阪市西淀川区大和田 3-5-6

福岡支店 / 〒812-0006 福岡県博多区上牟田 1-3-2